

**トピック**

● ウラジーミル・プーチン大統領はロシア極東における公共料金状況を調査

● 第3回東方経済フォーラムの参加者を対象に電子ビザ発給

● パンカジ・サラン：インドはロシア極東との協力関係の活性化を図りたい



## 東方経済フォーラム関連ニュース

2017年1月20日 ZOLOTOY ROG

### 第3回東方経済フォーラムの参加者を対象に電子ビザ発給

ロシアを訪れる外国人は、一回入国可能な電子ビザで自由港に指定された5箇所の出入域を通じて入国し、8日間滞在できる。

ロシア連邦極東開発省がZOLOTOY ROGビジネス紙に伝えたところによると、国家院法務委員会は自由港を対象に出入国手続きの簡素化に関する法案を承認するよう国家院に勧告したということだ。

[http://www.zrpress.ru/business/primorje\\_20.01.2017\\_81848\\_elektronnoj-vizoj-smogut-vospolzovatsja-gosti-tretjego-vostochnogo-ekonomicheskogo-foruma.html](http://www.zrpress.ru/business/primorje_20.01.2017_81848_elektronnoj-vizoj-smogut-vospolzovatsja-gosti-tretjego-vostochnogo-ekonomicheskogo-foruma.html)

2017年1月13日 OTV

### ガイダル・フォーラムに集まった専門家は沿海地方で開催される東方経済フォーラムがロシアにとって国際経済対話のための主要な場であると位置付けた。

2016年秋、ウラジオストクで開催された東方経済フォーラムにおいて、パネルセッションの司会者である「国際貿易及びその統合」研究センターのウラジーミル・サラマトフ所長はリスボンからウラジオストクまでの地域経済統合について初めて議題に上ったと指摘した。

「このフォーラムの開催はロシアにとって大変有意義であります。ロシア並びに海外からの首脳や世界の大企業の経営者も参加しました。したがって、ロシアと欧州連合諸国との経済協力がフォーラムの議題に上ったことは当然のことでしょう。」

「背景に経済制裁があっても、双方は地域経済統合の形成に対して関心を持っていません。フォーラムではその協力関係の支障になるいくつかの要因が明確にされました」と彼は述べた。

[http://otvprim.ru/society/primorskij-kraj\\_13.01.2017\\_47065\\_eksperty-gajdarovskogo-foruma-nazvali-vef-v-primorje-odnoj-iz-glavnykh-ploschadok-mezhdunarodnogo-ekonomicheskogo-dialoga.html](http://otvprim.ru/society/primorskij-kraj_13.01.2017_47065_eksperty-gajdarovskogo-foruma-nazvali-vef-v-primorje-odnoj-iz-glavnykh-ploschadok-mezhdunarodnogo-ekonomicheskogo-dialoga.html)

## ロシア極東地域の経済状況

2017年1月27日 Kommersant紙

### アレクサンドル・マムート氏の会社はルースキー島の開発計画を実施中

アレクサンドル・マムート氏の会社はルースキー島の開発に取り組む。コンサルティング会社「ストレルカ」はルースキー島における390ヘクタールの土地を含めた都市環境開発の利権協定についての契約を住宅信用担保局と結んだ。契約の対象となる敷地では、50万平方メートルの住宅の建設や海岸沿いや公園の整備が予定されている。契約の総額は40億ルーブルに達している。 <http://kommersant.ru/doc/3204846>

2017年1月26日 タス通信社

### 駐ロシアインド大使パンカジ・サラン：インドはロシア極東との協力関係の活性化を図りたい

駐ロシアインド大使パンカジ・サランはタス通信社のインタビューに応じ、インドとロシアはロシア極東地域において総合投資などの形で経済協力の促進を目指し、そのために連携すると述べた。「ロシア連邦極東開発省は同地域を対象にしたあらゆる構想について紹介しています。インドは東方経済フォーラムに積極的に参加し、現在はロシア極東地域をテーマに首脳会談を行うことを目指しています。もうすでに、いくつかの実現可能なプロジェクトについてロシアとインドは具体的な話し合いを進めています。」 <http://tass.ru/opinions/interviews/3974044>

2017年1月20日 ROSSIYSKAYA GAZETA紙

### プーチン大統領はロシア極東地域における公共料金状況を調査

プーチン大統領はユーリ・トルトネフ極東連邦管区大統領全権代表と面談し、向こう3か月間、ロシア極東地域における電気料金をロシア国内の平均料金と比較し、今年の初頭から住民に優遇料金を適用するために、引き直し計算を行うことが決まった。さらにトルトネフ副首相は昨年極東地域において生活水準及び投資環境の向上を目指す4つの法律が採択されたことについて報告した。新しい自由港の管区の設置、投資プロジェクトの実現に必要な仕組みの改善、1ヘクタールの土地の無償提供の実施についても述べた。また、ウラジオストク自由港を通じてのビザなしの出入国制度を含む11の法案が現在議論中となっている。 <https://rg.ru/2017/01/20/reg-dfo/putin-proveril-situaciiu-s-tarifami-na-dalнем-vostoke.html>

2017年1月12日 SKOLKOVO

### 「スコルコボ」：極東水族館を基にした水産養殖センターの設立計画

「スコルコボ」の報道センターからの情報を受けたVladivostok Daily News通信社に

よると、ウラジオストクの著名海洋生物学者セルゲイ・マスレニコフとスコルコボ基金付属生物医療技術クラスター「農業バイオテクノロジー」のロマン・クリコフ課長は同センターの設立について発言した。<http://sk.ru/news/b/articles/archive/2017/01/02/skolkovo-planiruet-sozdat-centr-akvakultury-na-baze-dalnevostochnogo-okeanariuma.aspx>

2017年1月10日 Rambler News Service

### ロシア連邦労働省：優先的発展区域の入居企業を対象に社会保険料の減免の代わりに補助制度の導入を検討

ロシア連邦労働省はウラジオストク自由港及び優先的発展区域の入居企業を対象に社会保険料の減免措置の代わりに補助制度の導入を検討している。その一方で、極東開発省は、極東地域の発展を推進する既存の措置の見直しについて「一切許すべきではない」という姿勢を示した。<https://rns.online/regions/Mintrud-prorabativaet-zamenu-lgot-postrahovim-vznosam-dlya-rezidentov-TOR-na-subsidii-2017-01-10/>

2017年1月4日 OTV

### コンスタンチン・シェスタコフ沿海地方観光局長：沿海地方は海洋観光の発展を図る

第2回東方経済フォーラムの結果、日露関係の活性化が認められた。ロシア極東地域において観光の発展は日露8項目協力計画の一つであり、日本は沿海地方にとって戦略的に主要な市場として位置付けられている。[http://otvprim.ru/society/primorskij-kraj\\_04.01.2017\\_46853\\_konstantin-shestakov-primorje-delaet-stavku-na-razvitie-morskogo-turizma.html](http://otvprim.ru/society/primorskij-kraj_04.01.2017_46853_konstantin-shestakov-primorje-delaet-stavku-na-razvitie-morskogo-turizma.html)